

SSKW

海から海へ

No. 41 2016. 3. 23【編集人】

特定非営利活動法人 海から海へ

〒182-0024 東京都調布市布田1-32-5

マートルコート調布407

Tel 042-441-2958 Fax 042-497-4878

<http://umi.or.jp> office@umi.or.jp



自転車に乗ったねこ A Cat on a Bike 530x652 1992 © Mizuki Tanaka

海から海へは、障がいをもつ人から渡される豊富なものの存在に気づき、人々と共有するため、障がいをもつ人を中心とした、文化芸術活動、研究活動、社会教育活動、心理カウンセリングなどの支援活動を行うこと、および、それらの活動を通し、障がいの有無にかかわらず、地域・国内・国外を問わず広く交流を深め、人々がより良く生きることに貢献することを目的として活動しています。

田中瑞木展を終えて

2015年12月2日～2016年1月9日

杏林大学医学部附属病院
ギャラリー・アートスペース

杏林大学医学部附属病院は、田中瑞木美術館のある地元調布市の隣り、三鷹市にあります。先進的な医療を提供する同病院は、院内にギャラリーや瞑想室、図書室などをもつ開かれた病院でもあります。長年この病院にお世話になっている画家の家族が、あるとき、「こんなすてきなところがある！」とギャラリーの存在に気づいたことから、本展覧会がはじまりました。

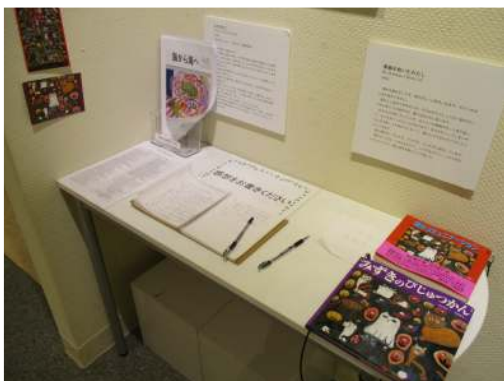
会期中は、多くの方々がおいでになりました。—入院して、お見舞いに来て、ふらりと立ち寄って、地元で知って、遠くから絵を見に、病院へ来るたびにここへ寄る—。さまざまな方が、絵をご覧になって、ノートに感想を書いてくださいました。痛み、苦しみ、悲しみ、不安の中で、絵の前に立たれ、これは何？ どういうこと？ と、ご自身と対話をされ、ことばを記して下さった方もいらっしゃいます。「あなたの絵を見ている私は自然と微笑んでいます。そして、気がつけば涙ぐんでいます」、「生きていてよかった。産まれてきてよかった。大切な人がいてよかった。私は確実に幸せなんだ！」と。

以下に感想ノート全文を掲載します。

副院長齋藤英昭先生には、先進的な病院内ギャラリーの理念を教示いただきました。病院の諸先生は、ご多忙の中、何度もギャラリーに足をお運びくださいました。展覧会の準備段階から作品展示、運営全体にわたり、病院事務部の副部長天良功様はじめ皆様にたいへんお世話になりました。本展覧会を支えてくださった本法人会員の皆様、多くの皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。今後も私どもの活動にご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人海から海へ理事長 阿部公輝

- ◆ すばらしかったです！色彩が豊か。とてもきれいです。午前10：30、瑞木ちゃんの絵を見にきました。とてもステキです。またお会いしましょう。 HA
- ◆ 杏林大学病院ではAが大きい手術を受け、現在も年に2回くらい経過検診を受けています。この病院のギャラリーで瑞木ちゃんの個展が開かれることに縁を感じます。お母さんのコメントにはいつもですが、気持ちを打たれます。 HS
- ◆ 素敵でかわいい絵にいやされました。ありがとうございました。 J
- ◆ 手術後、けがのことで色々悩みや不安があったのですが、鮮やかで可愛らしい絵にとっても励まされました。ありがとうございました。私も頑張りたいと思います！ M
- ◆ すごい、素晴らしい油絵の個展ですね。最初のクリスマスのサンタさん、・・・の大きな絵の猫達。ゆりの花などなど、どれも心を安らげてくれます。どうもありがとうございます。 S
- ◆ 秋のサファリパークがお気に入りです。
- ◆ すてきですね。ユリ、キリン、花火、ネコたち、サクラ、さかな、どれもパワーのある、力をもらえる絵です。
- ◆ キリンの絵、非常に面白くていいなあって思いました。元気になりました！！good！！
- ◆ とてもすてきな絵ですね！ネコちゃんお気に入りです。
- ◆ 素敵ですね。私は特に「よそのとり」が好きです。(でもトリのアレルギーがあるんです。)百合の花の絵やクリスマスツリーも素敵です。クリスマス、今の季節にぴったりですね！
- ◆ みずきちゃんへ Thank you.
- ◆ カラフルパワー愛力たっぷりつまったいきおいある絵、だいすきだよ。げんきとえがお、ありがとう。 Y
- ◆ 気持ち明るくなりました。全ての絵の色が元気でした。本日手術した家族です。きっと健康になれるなあと思いました。ありがとうございました。
- ◆ 目にパッととび込む印象が強いです。大胆で素直で私の大好きなものです。これから心に伝わる作品をたくさんお願いします。
- ◆ とても色彩豊かで、力強く、センスがあって、素敵な画ですね。ねこの原っぱ、七羽のうさぎ、夜のクリスマス、よそのねこ、黒猫を抱いたわたし、大好きです。動物と気持ちが通じ合っていますね！！ M
- ◆ 猫がとてもかわいく明るい気持ちになれます。すべての絵のタッチが力強く、元気になれます。ありがとうございました。





- ◆ すごく似ています。上手です。モジリ・・・?アーニの妹さんかしら・・・ホホホ
- ◆ 素敵な画です!!絶品!!逸品だと思う!!
- ◆ みんなすごい、え、ですね。これからも、え、をかいてください。 Hより。
- ◆ 地元の画家展、楽しませて頂きました。益々のご活躍を期待申し上げます。患者。
- ◆ 「ねこの原っぱ」がとてもかわいいです!
- ◆ 絵に元気をもらいました!!ありがとうございました!!
- ◆ 色彩豊かな想像力にあふれた絵を見せてくださってありがとうございます。
- ◆ 今日退院でした。ダイナミックですばらしい作品ですね!!これからみずきさんから力を頂いて毎日元気にいられそうです。ありがとうございました。
- ◆ 色のあり方がとてもスキです。 J
- ◆ 10:40、2歳の娘が絵をみて、もっていたシールを貼りました。猫や鳥などが気に入ったようです。M&Y
- ◆ みずきさんへ とてもステキ!色がとてもきれい。私は大好きです。どれもこれも好き!ありがとう! S
- ◆ 瑞木さんへ 心が和みます。有難う。 Y
- ◆ 「さかな」と「サファリパーク」がスキです。 T (5才)
- ◆ 元気があって良い絵ですね。とくに鳥や猫や魚の動物の絵がスバラシイ!!これからも元気が出る絵をたくさん描いて下さい。鳥さん、魚さん、ネコさんの絵、ほんとにイイです。
- ◆ すごいです。しげきてき (9才)
- ◆ えがうまかったですね。
- ◆ 動物の表情が生き生きして、元気になりました!あたたかい絵です。心があったまりました。
- ◆ 桜の花に魅せられて部屋に入りました。すごいです。すごいです。私は54才で車椅子です
- ◆ “花とレモン”の色づかいがとてもきれいで大好き!

これからも素敵な絵を描きつづけて下さいネ。

- ◆ 元気をいただきました。本当に有難う御座います。 S
- ◆ たまたまとおりがかり色彩の素晴らしさにみてしまいました。とてもあたたかみのあるすばらしい絵でした。
- ◆ キリンの絵が可愛かった。
- ◆ 息子が今日手術をします。不安の中、この絵を見て、勇気をもらいました。
- ◆ 3才の娘より とてもすてきな絵です。と書いたようです。素敵な時間をありがとうございます。
- ◆ 目にした物、動物人物がストレートに表現されたかぶよい絵だと思いました。
- ◆ 瑞木さんの絵、大好きです。
- ◆ さくらのように元気に生きたい!
- ◆ 久しぶりに瑞木さんの絵を見せていただきました。のびやかで暖かくて「生きる」ことを愛しておられるのが伝わってきます。「雨の日のママ」はお母様への愛がとくに感じられます。 K
- ◆ みずき様 すてきです!色のバランスも良くて、みずきさんの絵好きです。
- ◆ 田中瑞木様 どの絵も美しく描けていて、きれいで、すてきです。これからもよい作品を描いてください。 M
- ◆ みずきさん 夢があって!希望があって!私も絵を描いています。これからも素敵な絵をたくさん描いてください! O



- ◆ みずきさんへ 心の目 人間としての優しい目 本来あるべき生きる力の目 なんと綺麗な色使い。一枚一枚の絵に邪心のない本当の色を教えてくださいました。亡くした色 消えた色 淋しい色を全て美しい優しい色に変えて下さいました。
- ◆ 描くことの楽しさが伝わってきます。大きな画面に伸びのびと描いていていいですね。サインは“T. Mizuki”ではダメ?なんて思って拝見していました。またどこかで拝見できると嬉しいです。 O



- ◆ ちょうふだそうの店先にあった絵葉書でみずきさんの「花火」に圧倒されました。本物を見て感激です。細かいところまで心がこもっているのが分かります。今日たまたまの出会い、うれしかったです。線香花火も他人には見えないものをみているのですね。 N
- ◆ とても明るくて元気があって、すばらしい絵だと思いました。 S
- ◆ 色が沢山あふれていて、楽しくて、見ていて幸せな気持ちになりました。「みずき」さん、最後の方まで男の方だと思っていました。(ゴメンナサイ!) とても力強いタッチですネ。こちら元気が頂けます。また、どこかで個展があったら見に行きたいです! H
- ◆ たまたまギャラリーの前を通り、ひと目で素敵なお絵だと思い、つい足がとまりました。かわいらしい中にもまっすぐで力強いエネルギーを感じます。写真の瑞木さんの表情も素敵ですね。診察で気持ちが少しへこんでいたところに元気をもらえました。絵を描いてくださってありがとうございます。 S
- ◆ 色の感覚がすばらしいです!どの絵もすてきですが、特に「さくら」が、すごいと思いました。これからたくさん発表して、楽しませて下さい! M
- ◆ みずきちゃん 偶然に立ち寄ったら—どこかで見た絵!みずきちゃんの絵でした。お久しぶりです。元気でがんばっている姿が目には浮かびます。母が入院して落ち込んでいたんだけど—みずきちゃんにパワーもらいました。これからもすてきな絵、描いて下さいね!また応援させていただきます。 S
- ◆ みずきちゃん ありがとうございます。心がやすらぎました! S
- ◆ みずき様 優しい絵を描くんですね。有難うございます!! A
- ◆ ねこ、にわとり、さかな、うさぎ。みんな生き生きしてます。すてき!!!
- ◆ 調布から歩いてきました。「ねこの原っぱ」と「七羽のうさぎ」、いいですね。 T
- ◆ おもしろいです。おもしろいです。
- ◆ 瑞木さんの純な心が絵に映し出されて見る側が心を洗われるようです。世の中の諸々嫌なこと、醜いことを目にしたり耳にしたり余計な知恵ばかり付き、人間は年を重ねるごとにきたなくなるみたいで…心身ともに…豊かになると言えるのか疑問です。瑞木さんのよごれを知らない絵はすくいになります。
- ◆ 「花火」素晴らしい。胸躍る思いが伝わってきますね。ぼくの絵に似ていました。さかながさかたに見えました!!!
- ◆ 「窓辺のゆり」、すばらしい!!ねこの原っぱも大好き。
- ◆ 色づかいがとっても素敵です。みずきさんの絵、生きる力があふれています。私もガンにまけないでガンバります!!ありがとう。
- ◆ よくこんなものが思いつくんですね。
- ◆ どれもすてきな絵でした。 O
- ◆ 瑞木さんへ あなたの絵を見ている私は自然と微笑んでいます。そして、気がつけば涙ぐんでいます。ありがとうございます。 J
- ◆ ありがとう M
- ◆ 田中瑞木さん、はじめまして。絵葉書作家のGと申します。何かの障がい者だそうですが、たくさんの人にみとめられて、社会に出て、画家として、作品をつくり発表なさって、しごとができていて、生活もできていて、何が障がい者なのか、と思って、何だろう?と考えてしまいました。障がいを乗り越えていて、すごいなと感じました。独自の目を持ち、デザインや、色使いが面白く、表情が表現されていて、色んな伝え方もできていて、楽しいと思います。健康であったとしても、何か問題を抱えている人や、病気を持っている、どこからどこまでが病気で、どこから健康なのか。病院などの検査の数値には決して出てこないだろうこと、田中瑞木さんの絵を見て、考えました。
- ◆ 瑞木さんへ 瑞木さんの絵を観ていると、心が暖かくなったり、嬉しくなったり、ホッとしたりします。こんなに素敵な世の中をたくさん見つけて私たちに見せてくださってありがとうございます。これからも健康に気をつけながら、年をとるまでずっと瑞木さんの素敵世界を描き続けて下さいネ。 瑞木コレクションの一ファンより。 U
- ◆ 瑞木さん とても素敵な絵をありがとうございます。神様は、弱いと思われる人の中にこんなにも豊かなものを与えてくださったことを知り、心がいやされました。たくさんの人々が瑞木さんの絵を通して心が回復していくことを祈ります。 Uさんの友人のSでした。
- ◆ 花火が一番美事。ねこの原っぱ…ねこ好きにはとてもうれしい。いつか、いたずらねこ、あばれねこも描い

てください。お願い申し上げます。 U

- ◆ 長男は愛の手帳、身体者障害者手帳を持つ38歳です。私と親子作品、この5、6年は一人でSTとともに、油絵をしています。一つの作品に最初は10年近くかかり、いまは1年もかけずに作品ができるようになりました。色使いも三種類位から、あらゆる色を使うようになりました。筆使いへら使いがとても上手く、私との作品より、一人の作品が専門家たちの評価が10対1と、長男の勝利。私も認めています。瑞木様の作品を拝見して、改めて、心の本質、純粹さ、素直さ、やさしさ、暖かい配慮…。今、長男と同じく、人間として尊敬できる人がいらっしやる。愛せる人がいらっしやる。何ものにもかえがたい宝に思える。本当にこんな出会いに感謝します。
- ◆ これかわいいね I



- ◆ 素敵な絵がいっぱい！！絵にそえられたお母さんのことばも素敵ですね。 H
- ◆ 動物がとてもいきいきとえがかれていてステキです。 D
- ◆ スターボックスから出てきてフラリと寄りました。猫の絵が知り合いの“N”さんという人の絵となんだかつながっている気がします。平和が猫のお腹にあるように思います。では！！ K
- ◆ みずきさん、こんにちは。どの絵も色使いが素敵です。元気がでますね。私も長年ガンで杏林に20年お世話になっています。最近では脳のしょうがいでした。心いやされる絵、これからも描いてくださいね。おねがいします。猫ちゃんの絵、とくにかわいい！！ O
- ◆ みずきさん、こんにちは。ローソンの帰りにいつもより。色使い、色の組み合わせは天才的というより他はありません。これからもどんどん回りの人に感動を与える絵を描いて下さい。 O
- ◆ みずきさんへ 私もあなたと同じ年です。あなたは光

をみつけたのね。とってもすてきです。私もあなたのように光をみつけて子育てをがんばらないと！と思いました。ありがとう！ 主婦

- ◆ みずきさんへ みずきさんは大きくて細かいところもよくできている絵がよくかけますね。わたしもあんな絵をかいてみたいです。 8歳、2年生
- ◆ わたしわえがすきです
- ◆ たのしかったです。?!
- ◆ 色鮮やかで元気のある絵です。
- ◆ すばらしい感性とタッチ。感動しましたよ～！ありがとうございました。またどこかで見れたらうれしいです。 T
- ◆ 力強い配色がステキ。動物のもよう丁寧。キリンにビックリ。クリスマスツリーすごい。
- ◆ 明るくてかわいらしい絵でした。心があたたかくなりました。ありがとうございました。
- ◆ 色彩が明るくかわいらしい絵、すてき！
- ◆ とてもすばらしいあたたかみがあり、心が豊かになりました。ありがとう！また、みたいです。
- ◆ 色が豊かで元気の出る絵ですね。またいろいろ描いてください。
- ◆ Very good. Thank you. The painting reminds me of Henry Rousseau. J(Englannd)
- ◆ 色があざやかで気分爽快になりました。ありがとう！！
- ◆ 色使いのすばらしさ。力強い絵に圧倒されます！！
- ◆ 立体的にみえる、こういう絵は初めて拝見しました。いいねえ～
- ◆ 絵の前に立って感動で心がふるえました。ありがとう。入院患者
- ◆ ちいちゃいねこがかわいいし、なんかおもしろいです。 D
- ◆ 女の子の絵がかわいいです。あと、文がおもしろいです。
- ◆ 脳に障害があるのにこんなすばらしくかわいい絵がかけてすごいです。
- ◆ 本日はクリスマスイブです。「夜のクリスマス」良いです。 S
- ◆ 色使いがとてもダイナミックですばらしかったです。これからもがんばってください。
- ◆ とても素敵な絵だと思います。
- ◆ とても力強く大胆な絵ですね。物を見つめる目がすばらしいと思います。伝えたい思いがピンピン伝わってくる気がします。これからも沢山の絵を描いてください。とても素晴らしいです。 K



- ◆ 楽しい気持ちになれました。素敵な絵ですね。見ることができて良かったです。ありがとうございます。 S
- ◆ 人生明るく楽しくなります。
- ◆ 不安な気持ちがいやされました。ありがとうございます。
- ◆ 面白い絵をありがとうございます。
- ◆ 純粋な心が表現されていて素直な気持ちになれました。
- ◆ キリンの絵がとても好きです。
- ◆ とてもきれいな色使い。気持ちが明るくなります。ありがとうございます。
- ◆ パワーのあるカラフルな絵。とても素敵ですね。生きる力が溢れていますね。そしてとても素直…。元気もらいました。 R
- ◆ カラフルで元気もらった。とくに魚のおなかのぶ分がきにいました。 R
- ◆ 瑞木さん ありがとう！！今日は大掃除の手をやすめ思い切って瑞木さんの絵に会いに来ました。何回見ても素晴らしいです。私は猫とキリンの絵が大好きです。でも今日は「長岡の花火」に胸がジーンと。また感動を頂きました。 H
- ◆ すごくかわいい！！自転車ねことねこたくさんの絵がお気に入りです！
- ◆ すごくすてきでいいと思いました。
- ◆ 本当にステキ、すごいです。息子と楽しく見学させていただきました。すごーい！と息子も絵本見ている、ステキな時間になりました。
- ◆ すばらしい。又あいましょう。楽しみだわ！！
- ◆ とても力強い色彩で力もらった気持ちになりました。ありがとうございます。A先生にもお世話になっております。また是非見にきたいです。 K、I
- ◆ ずっと見ていたくなる素敵な絵たちです。心があたたくかくなります。
- ◆ ねこが本当に好きなんだと思いました。とても楽しそうな絵でした。
- ◆ 夜のクリスマスがよかったです。どの絵もとても想像がふくらみます。
- ◆ とてもかわいかった。花火の絵がきれいでした。
- ◆ 1歳の娘と絵にひかれて見させて頂きました。ゆりの絵を娘が指さしていました。素敵な絵です。通院の一時ですが、ホッとしたと同時に元気をもらいました。ポストカードを娘は指さし、ひきつけられていました。
- ◆ 5歳の娘と一緒に見ました。夫(父)が入院中で暗い気持ちになりがちでしたが、みずきさんの絵を見て元気をもらいました。ありがとうございます。
- ◆ 絵の色彩がとてもきれいでした。気持ちが少し晴れました。ありがとうございます。また見てみたい。本当にきれいな色彩でした。 Y
- ◆ すてきな絵でした。感動をありがとうございます。
- ◆ 主人が亡くなってもうすぐ3年になります。今また息子の手術の待ち時間にみせて頂きました。こんなにゆっくり絵をみるのは久しぶりです。心が温かくなる絵です。ありがとうございました。
- ◆ いいね！！
- ◆ 色彩の構成が良く、力強いタッチ！素晴らしいです。 H
- ◆ すてきな絵を見れて嬉しいです。ありがとうございます。 M
- ◆ すてきな絵です。
- ◆ とてもすてきです。線香花火、すごい。
- ◆ やっとの想いで個展会場までたどりつきました。素晴らしい作品をありがとうございます。 S またよろしくおねがいします。
- ◆ 素直なやさしい絵ですね。心が洗われました。
- ◆ ねこがいっぱいいるえがすきだよ。
- ◆ とても温かい絵ですね。みずきさんの生きていることへの喜び、ご家族の彼女に対する愛情を感じます。人は調子のいい時も悪い時もあります。この病院を訪れる人たちは様々な痛み、苦しみ、怒り、悲しみなどの感情を抱えていることでしょうか。そんなときでも「私は生きていてよかった。産まれてきてよかった。大切な人がいてよかった。私は確実に幸せなんだ！」と気付くことができる素晴らしい作品でした。人間は素晴らしい。芸術の力は素晴らしい。私たちのためにも表現を続けてください。ありがとうございました。
- ◆ のびのび描かれていて幸せです。瑞木さんの周りの人との愛情を感じられ幸せな気分になりました。
- ◆ とっても素敵ですね。見ていてにこにこしてしまいました。ありがとうございます！！
- ◆ とてもじょうずでした。



- ◆ どの絵もとてもすてき！！ほんとにどれも好き！！何てあたたかな絵でしょう。 M
- ◆ 大きなキャンバスいっぱい描かれた作品はどれもあたたかいものばかりですね。作品1つ1つにつけられたコメントは、その情景がうかび、なおいっそう親しみやすさを覚えます。どの作品にも家族の愛情を感じます。深く深く感動しました。どうもありがとうございました。 H
- ◆ 楽しく力強い作品にとっても幸せな時間をもらいました。ありがとうございました。 K
- ◆ ピンクやゴールドの使い方、素敵です！お花の絵、大好きです。動物もかわいい！！
- ◆ キリンの絵、原画が圧倒的に素晴らしかったです。本も読ませていただき、静かに心にしています。ブランコの絵とそれに添えられた文が、切なくも希望にもあふれる、心打つものでした。みずきさんのすばらしい原画たちを見ることができて本当によかったです。お母様、ご家族の方と共に、これからもお元気で絵を描き続けてください。 A
- ◆ みずきさんへ どの絵ものびのび描かれていてステキです。デフォルメされた表現は、その性格を表し、圧倒されます。見ていて思わずほほえんってしまうものばかり。今回、作品を見ることができて、良かったです。また別の機会があったら伺いたいです。ありがとうございました。絵は幼少時から大スキです！ T
- ◆ みずきちゃん 私は昨日がんで何回目かの入院です。近くのコンビニに来ました。ちょっと足をのぼしこの前を通り素晴らしい絵を見せていただき感動しています。私の息子も障害がありますがこんな絵が描ければいいと思いました。どうぞいつまでも人様に感動を送って下さい。今日は本当に有難うございました。私も頑張ります。よそのとりが好きです。 S

会期中、以下のお知らせが杏林大学医学部附属病院ホームページに掲載されました。

—魂の贈り物— 油絵展を開催中

作成日時：2015年12月1日

第2病棟のギャラリー・アートスペースで、12月1日(火)から「魂の贈り物」展と題した油絵作品を展示しています。

制作者の田中瑞木さんは、先天性の脳の障害のため言葉によるコミュニケーションが苦手である代わりに、約30年に渡り絵画で気持ちを表現し、各地で個展を行うと共に私設美術館を調布市に開設しています。

ギャラリー・アートスペースでは、制作を通して外界と対話してきた田中さんの明るい人物や動物、風景等の作品19点が展示されています。この展示は、当院に通院しているご両親が、ギャラリーの存在を知り、患者さんやそのご家族、医療従事者等の皆さんへ作品を通して癒しや励ましの気持ちを伝えたい、との思いから実現しました。

精神保健福祉士と臨床心理士のご両親は、「自由に楽しみながら絵を描いている娘の心が、多くの人の心に触れ、温かい気持ちになったり、元気を分け与えることができれば嬉しいです」と話しています。

展示会は、1月9日(土)まで行われています。(日・祝日休み)



制作者の田中さん

画家の近況

東京調布では、梅、レンギョウ、こぶし、木蓮と花開き、春の訪れを感じます。桜の開花もはじまりました。春生まれの画家は毎年今頃になると、「〇〇歳になる！」と宣言します。年を重ねることがうれしいようです。時間とともに経験を重ね、記憶を確実にしながら、理解することや何かしたいことができるようになってきたからでしょうか、年齢は自然なことと受け止めているようです。画家はただ前向きに生きているだけということなのかもしれません。それが生きる強さなのかもしれません。あれこれ考えないシンプルなしなやかさを私も学びたいと思います。

4月10日、楽しみは誕生日プレゼントとお祝いのケーキ。増加傾向の体重を気にしながら、ひとときの幸せを味わうのが恒例です。

昨年12月より、生活場所は自宅になりました。グループホームを退所したからです。17年間週2日の利用でしたが、気持ちのざわつきを生じていたとわかりました。自宅生活になってから気持ちの安定がみられます。日常の些細なところで幸せそうな表情をしているときが多くなり、親として本人の気持ちを一番に考えた決定は良かったと思います。シンプルに仕事場と自宅を行き来する毎日を送っています。相変わらず家では掃除にこころを注いでいます。いつもきれいな家の内外をみると、この仕事を教えて良かったと思います。「お母さんは楽しんでいるね。」とよく知る方から言われますが、私は楽だからという理由の他に娘がきれいに整理できるように育ったと喜んでいます。それにむやみにもものを買わなくなりました。こころの整理と関係があるのかもしれません。でも買い物には毎日行きます。家で必要なもの—ヨーグルトを作る牛乳、シャンプー、石けん、絆創膏、消毒液、うがい薬、ビールなどの日用品を買ってきます。在庫が少ないとわかると補充しないではいられないようです。不安な気持ちがあると分かります。自分の財布から必要な物を買ってくる行為が気持ちを安定させるのですね。「まだあるから。」と決して言わないようにしています。もう一つのお気に入りには郵便物をポストに投函することです。家族のだれかがハガキや封筒を用意すると、「出すの。」とすぐに行動してくれます。とても助かっています。娘の障がい判明して以来、ずっと穏やかな日常を願って来て、いま、そのことを実感しています。

かれこれ2年、画家は絵筆をもたなくなっています。前述の環境の変化の中で、今年の始まりから美術館のスペースを使い、色鉛筆でのスケッチを月に2回くらい描いています。過日はオイルペインティング用のクレヨンを使って、

花の絵を描きました。テーブルクロスが絵の具で汚れるのは久しぶりで、私としてはむしろうれしいくらいでした。激しく動く画家の腕や手先が生き物のようにも見えました。描き終えた画家の満足感、安堵感や疲労感を目の当たりにします。画家の手を離れた作品がこちらに一人歩きしてきます。こころ響くものを感じました。

今まで20回以上、さまざまなところで、こころの響きが共鳴する現場(展覧会)に居合わせてきました。今回の杏林大学病院では、患者様とご家族、お見舞いの方々、病院の医師、看護師、大勢のスタッフの方々やわざわざ絵を観に来院された方々のこころに、田中瑞木の絵が贈り物として届けられ、皆様から大きな反響が返ってきました。会場に置かれたノートにはたくさんの感想が書かれ、読み返すたび行間より様々なメッセージが浮かび上がってきます。会場は、魂と魂の出会いと触れ合いを通じ、自分の生きる世界がよいと思える「すてきな場所」になりました。会場での1シーン—画家が絵の前に佇む人を遠くからそっと見守っています。不意に、「あなたが瑞木さんですか。お会いできると思わなかった。嬉しいです。」「きれいな目をしていますね。」「ありがとう。ありがとう。」と声をかけられました。画家は何も言わずニコニコしているだけ…。

皆様には、またの機会にお会いしたいと念じています。

田中瑞木美術館 学芸員 阿部愛子

編集後記

いのちの躍動が顕在化するこの季節、海から海へNo. 41をお届けします。「魂の贈り物」への「いのちの呼応」とも言えることばの数々。見えないもの聞こえないものだけ確実にそこにあって、だいじょうぶだよ、と言ってくれる、その声に癒やされ励まされ…。このような対話を媒介させていただけることに感謝いたします。(輝)

特定非営利活動法人 海から海へ

<http://umi.or.jp> office@umi.or.jp

振込口座 ゆうちよ振替：00110-0-684539

みずほ銀行 調布支店 普通預金 8082621

2016年3月23日 海から海へNo. 41

編集責任者 阿部公輝

〒182-0024 東京都調布市布田1-32-5

マートルコート調布407

Tel 042-441-2958 Fax 042-497-4878

発行所 〒157-0073 東京都世田谷区祖師谷3-1-17 ヴェルドゥーラ102 特定非営利活動法障害者団体定期刊行物協会

定価200円 無断転載禁止